

////////////////////////////////////
いわて マナビィ マガジン

No.157 2018. 4.13
////////////////////////////////////

平成30年度がスタートいたしました。春とはいえ、寒い日が多く、体調管理も難しいこの頃です。皆様は、いかがお過ごしでしょうか？今年度も、皆様のお役に立つようなマガジンの配信をおこなってまいりますので、引き続き、どうぞよろしく願いいたします。

この「いわてマナビィマガジン」は、県内市町村教育委員会事務局職員・市町村生涯学習担当課職員・県教育委員会事務局職員・県立社会教育施設職員・小中学校・配信希望者の皆様に、生涯学習・社会教育施策、当推進センター事業に関する情報等をお届けするものです。

当推進センターは、本県生涯学習推進の中核機関として、県民の学習活動を支援、促進するため、生涯学習に関する情報提供、調査研究及び指導者養成の事業を総合的、効果的に推進するとともに、市町村及び関係団体との連携強化に努めることを基本目標と定め、市町村の皆様にご満足していただける研修会の企画・運営と活用していただける情報の提供に努めております。

指導者養成については、今年度も各種講座を実施してまいります、特にも次の3つを重点事業として推進してまいります。

(1) センター・公民館職員等研修講座

市町村教育委員会から首長部局に移管した職員や公民館から地区センター等に移行した職員を含め、社会教育・地域づくりの最前線で活躍されている方々対象の研修です。

(2) 子どものまなびを支えるセミナー「青少年教育担当者研修会」
地域コミュニティの再生に向けて、子どもに寄り添う事業のあり方を理解するとともに、人のつながりを生み出す方法について学ぶことを通して、子どもを核とした地域連携を推進する人材の育成を図る研修です。

(3) 子育て・親育ちサポートサロン

子育て中の保護者の方々等に対して、家庭教育・子育てに関する学習機会の提供及び子育て中の保護者の方々と地域の子育て支援関係者とのつながりをつくる研修です。

また、市町村が実施する研修会の講師として、当推進センターの職員を派遣する出前講座（謝金なし・旅費のみご負担願います）を実施してまいります。ご検討の際はご相談ください。

- (1)「生涯学習・社会教育の理念・概要に関する講演」
- (2)「マークシートによる調査・集計のS Q Sシステム研修」
- (3)「広報スキルアップ研修」 など

一昨年度から実施しております「情報メディア」の講話等については、下記のとおり申込期間・実施期間等を設定し対応させていただくことにいたしました。ご理解とご協力をお願いいたします。

【申込期間：実施日の1ヶ月前まで】

【実施期間：6～10月、2・3月】

なお、講話等については、教育振興運動拡大の一環としておこなっておりますので、下記のような場合は残念ながらお引き受けできませんので、ご了承ください。

- 平成29年度に実施している場合
- 「授業参観」の一環など、主な対象が児童生徒と見なされる場合
- 当推進センター事業等で職員の派遣が難しい場合 等

当推進センター職員が対応できない場合でも、各団体の皆様が自前で研修ができるよう、講義資料（パワーポイントデータ）を作成しております。説明のための読み原稿もついておりますので、各団体等の実態に合わせた研修は可能となります。ぜひ、ご活用いただきたいと思います。詳細については、下記の当推進センターホームページをご覧ください。

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/kyousin/zenkenmedia.html>



このメールマガジンは、県内小中学校、社会教育関係者及び生涯学習・社会教育に関心を持たれている登録者の皆様に無料で配信しています。ご意見・ご感想、登録・登録解除は下記アドレスにご連絡ください。⇒ E-mail ; kouji-kumagai@pref.iwate.jp

メルマガのバックナンバーをセンターHP「まなびネットいわて」で閲覧できます。⇒ <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

左下の「発行物・刊行物」>「いわてマナビィマガジン」をクリック

★ 携帯・スマホで受信の場合、メールが届かないことがあります。

迷惑メール対策として、特定の発信者からのメールのみを受信するドメイン指定受信機能と思われます。受信設定の指定メールアドレス欄に「pref.iwate.jp」の設定をお願いいたします。



発行：岩手県立生涯学習推進センター（花巻市北湯口 2-82-13）

編集：熊谷 浩二